

鹿児島県 特産品協会だより

Vol. 22
Winter



経済成長著しい中国・上海市。昨年11月、中国への日本産食品の輸入規制が解除され、輸出も再開されたので12月には大島紬クイーンによる県産品PRを上海市内で行った。



九州新幹線全線開業後初めての開催となる井筒屋本店(北九州市)での「第22回鹿児島の物産と観光展」(平成24年1月18日～24日)へ向け、百貨店担当者と熱心に打合せをする出展者。



平成24年の干支は辰(たつ)。「漢書 律曆志」では「動いて伸びる」「整う」の意味とし、草木が盛んに成長し形が整った状態を表すとされている。(屋久杉の辰置物)

CONTENTS

■ 特産品協会インフォメーション……………2・3

- ・新年を迎えて伊藤理事長のあいさつ
- ・第2回理事会開催! 公益社団法人へ向け最終段階!!
- ・ヒット商品を作るためには…?
- What's compliance
“マナーアップかごしま”接遇のポイント(第2回)

■ 流通最前線レポート……………4・5

- ・「世界に翔け! 特産品輸出促進フォーラム」基調講演内容
- ・上海市場レポート“再出発と新規分野開拓の上海市場”

■ 特産品協会ネットワーク……………6・7

- ・企業紹介 龍門司焼企業組合 株式会社山口水産
- ・地域見聞録 北さつま
- ・バイヤーからの耳より情報
- ・ふるさと特産運動推進指導員からの声
- ・ブランドショップより

■ 鹿児島羅針盤……………8

- 進化する食料供給基地＝鹿児島
シンクタンク・バードウイング代表 鳥丸 聡氏